

5. 目指せ犯罪ゼロ！住みやすい街 緑園都市—緑園の犯罪被害0を目指し、市民の力で安心安全なまちづくりを目指す—

(応募チーム：FerriSat (Ferris Security equipment Application Toothbrush) (神奈川県))

(評価)

市民による防犯活動は犯罪抑止に一定の効果が認められているが、これまで自治会などを中心に行われ、そのメンバーの高齢化固定化が著しく、活動も停滞気味である。こういう状況の中で、フェリス女学院の学生とその所在地の地域住民などで構成するチームが神奈川県との連携で、学生チームのアイデアをもとにこれまでになかった防犯への取組をしたいというアイデアは市民による防犯活動に新風を吹き込む意味でも有意義である。

(アドバイス)

(1) アイデアを支えるアプリの開発

このアイデアが実働し機能するには、提案にあった防犯・生活情報アプリ (COG 事務局仮称) の実装とその日常的使いやすさが求められるので、2017 年度に予定されているアプリの開発時点で生活者や学生の視点からしっかり作りこみながら、「喜んで住民や学生に利用される」アプリに仕上げたいと思います。このアプリ作成には、緑園都市コミュニティ協会 (RCA) の出資とシビックテックを活用した開発が検討されているようですが、その開発体制づくりと実施には、知識を経験のある市民の力の結集が不可欠ですので、チームメンバーの中の RCA 関係者の奮闘を期待しています。

(2) 継続的な取り組みへのコミット

今回のアイデアの実現には、学生の継続的な活動が欠かせないので、今回取り組まれた国際交流学部の授業課題の代替わりがあっても新しい学生が継続して取り組んでいける活動の仕組みを考案されてはいかがでしょうか。これに関連して、(1) のアイデアを支える「喜んで住民や学生に利用される」アプリの開発が順当に進めば、例えばこのアプリを支えるコアメンバーシップのような形で学生のボランティアが継続してアプリの改善やバージョンアップを促していくことも一案だと考えます。

(3) 他地域への展開

神奈川県への要望ですが、この経験を踏まえて、ほかの地域での防犯活動への若者の参加について横展開することを検討されてはいかがでしょうか。